

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		住まいの安心建替え助成					所管		都市づくり部 地域整備第三課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	214	計画事業名	住まいの安心建替え助成			事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] 誰もが誇りや憧れを抱く安全安心で快適なまちの実現 [施策] 46 防災まちづくりの推進					[事業開始] 昭和62年度 [終了予定] - 年度				
	根拠法令等	要綱	〔法令等名〕		台東区住まいの共同化と安心建替え支援制度要綱						
	事業対象	直接の対象 : 個人 最終的な対象 : 同上									
	事業目的	準防火地域で耐火性のある住宅への建替えを行う場合などに費用の一部を助成し、地震や火災に強い建物への建替えを促進する事により、安全安心な市街地の環境を整備する。									
	事業内容 [H30年度]	準防火地域で、建築基準法の規定よりも耐火性を向上させた建築物を建てる場合に助成する。 防火基準で建築可能な建築物を準耐火基準にした場合は120万円、準耐火基準で建築可能な建築物を耐火基準にした場合は120万円、防火基準で建築可能な建築物を耐火基準にした場合は240万円。加えて新耐震基準以前に建てられた木造建築物から建替えの場合で、他から関係する補助金を受けていない場合は、耐震化推進加算として50万円が加算される。									
	委託の有無	なし	委託内容		なし						
補助金の有無	国										
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度				
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率		
	活動指標	助成件数	件	5	2	1	2	5	40.0%		
	成果指標										
	決算額 (単位:千円)				H28年度	H29年度	H30年度				
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト (人件費など)				(1,783)	(5,028)	5,378			
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				(0)	(216)	0			
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				(6,500)	(3,600)	1,700			
		総経費				(8,283)	(8,844)	7,078			
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				(0)	(0)	0			
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				(2,456)	(1,080)	240					
一般財源 (区負担額)				(5,827)	(7,764)	6,838					
課題及び今後の進め方	制度の利用促進のため、区民・事業者への周知拡大が必要である。住宅展示場や建築関係の業界団体等へポスター・チラシ等の配布を継続的に実施することで、周知に努めていく。										
評価の視点	評価	評価の理由									
	必要性	3	準防火地域において、より耐火性の高い建築物への建替えを促進することで、防災性の向上を図ることができ、必要性が高い。								
	効率性	3	国の補助金を活用し、経費を抑えて効率的に事業を行っている。								
	手段の適切性	3	準防火地域の安全性・防災性の向上に有効に機能している。								
目的達成度	1	事業の認知度が低いいため、助成件数は目標件数に達しなかった。									
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性					
本事業は、老朽建築物から耐火性の高い建築物への建替えを促進することにより、安全安心な市街地の形成に寄与するものである。助成件数については目標に達していないため、住宅展示場や建築関係の業界団体等への広報活動及びポスター・チラシ等の配布を継続的に実施し、事業の周知に努める。						改善		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			